1月15日は成人の日

参列者は全員が普段着で

十五日は成人の日です。

ことし市内の成人者は男女合わせて九百名の若人が成人されます。これら明日をになう若人たちを市民こぞつて祝福いたしましよう。

ことしも富士市ならびに同市教育委員会主催で一月十五日午前九時から富士中学校体育館において成人式を行ないます。

当日は成人者全員に記念品を贈呈するほか各種の催しが予定されておりますので成人者は必らず参列して下さい。

なお服装については毎年のことながら華美になりがちのためことしは特に去る十二月十六日会合を開き成人式当日は和服（着物）はやめ全員が普段着のままの洋服で参列することを決議しました。

理科研究発表会

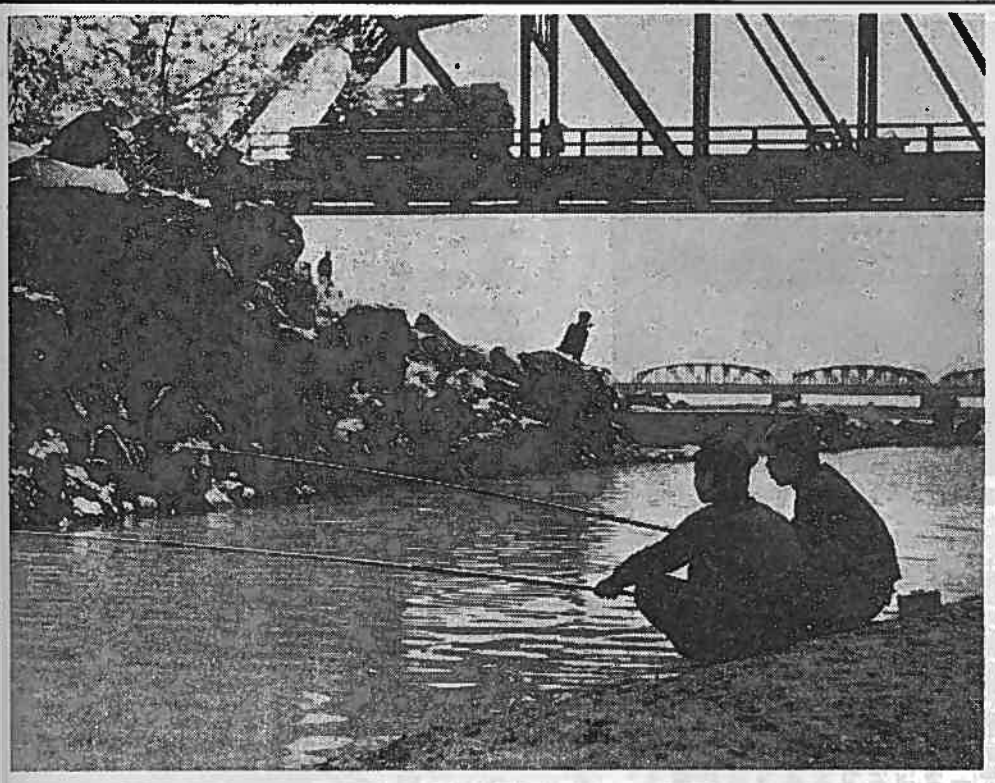
市教委では十二月一、二日の二日間、岩松公民館を会場として、市内中、小学校生徒児童の理科研究発表会を催しました。これは富士市としては第二回目のものです。中学生や小学生が先生の指導で、第一回発表のあと、今日の発表会を目あてとして、観察したり、実験したり、製作したり、観測したりしてきた体験を仲間の生徒や児童の前で発表したものです。一発表数分から、長い発表になると三十分を越えるものもありました。

どれもこれも、めいめいが長い間苦心してまとめたものだけあつて実感がこもつていて、聴衆であるセイトに深い感銘を与えました。

科学的には欧米に比して、大分おくれをとつていると言われる日本の教育に於いて科学する眼や態度をコドモ時代に養うことの重要さは喋々するまでもありません。

たとえ、その発表が幼稚らしく見えても、その研究意欲の芽は、将来どんなに見事な花を咲かせ、立派な果実をみのらせるものであるかも知れないのです。だから常に暖かい思いやりと、やさしい励ましを与えることを忘れてはならないと思うものです。

この種の発表会は、まことに地味で、面白さというものは、ありませんが、お父さん方やお母さん方が御来聴下さるようになれば、コドモ達への大きな励ましになることですし、お子様方の教育上の参考になる点も多いことと思われます。最初から終りまで、とおして聞かなくても、都合のつく時間に一、二の発表をおきき下さつても結構です。来年の会場予定は旧富士町内です（教委会指導課）



鮒つり（富士川水神地先にて）

国民年金証書を交付

いよいよ第一回目の国民年金の証書が交付されて来ます。内容は

老令福祉年金	三三七件
障害福祉年金	三件
母子福祉年金	三七件

です。これは第一回目ですから県に請求してある人は次々に通知があると思います。現在までに県に提出した人は次の数です。

老令福祉年金	七二五件
障害福祉年金	四五件
母子福祉年金	六九件

他に市役所へくるように通知をしたが、まだこない人があります。本人の申告がなければ受給出来なくなりますから御注意下さい。

現在までは明治二十二年十一月一日以前に生れた人だけを取扱いましたが、これからはそれ以後昭和二十五年三月迄生れの人の分を来年一月頃請求することになつています。この人達には又あとで通知しますから必ず来所するようにして下さい。

柔道整復師も国保で

国民健康保険と柔道整復師との間に施術協定が結ばれましたいままでは保険者と柔道整復師とは個々に協定を結んでいましたがこんど静岡県東部（富士川以東）の柔道整復師と国保団体連合会との間に昭和三十四年十二月十五日を以て協定が成立し昭和三十五年一月一日より実施します。これからは富士市国保の被保険者も東部の柔道整復師のどこへいつても施術をやつてもらえます。万法は施術を受ける際に被保険者証と共に印鑑を必ず持参して下さい。

公明選挙話合い活動終る

昭和三十四年度の公明選挙常時啓発話合い活動は去る十一月十日田子浦小学校講堂を皮切りに同月二十四日まで毎夜七時から田子浦地区の十二会場でそれぞれ行ないましたが、参集者は一会場五十名から六十名で成績はまづまづといつたところでした。

富士市選挙管理委員会ならびに同市公明選挙推進協議会は今回はとくに田子浦地区一本で話合いを実施してみました。

この公明選挙の話合いは毎回のことながらなんとか参集者を数多く集めるのに頭を痛めますが、今回も映画を上映したあと助言者を中心に「どうしたら正しい選挙ができるか」について話合い活動を実施、各会場とも活潑な意見の交換がありました。

工業統計調査にご協力下さい

通産省では毎年十二月三十一日現在で工業統計調査を実施します。この調査はみなさんすでに何回となくやつておりますので、おわかりのことと思いますが、調査の対象は製造工業についてのみ①会社名②従業者数③現金給与総額④原材料および電力使用額⑤有形固定資産⑥主要原材料名⑦在庫額⑧製造品の出荷額等を詳細に調べ、この調査によつてわが国の製造工業に対する現在の経済活動の実態や今後の進むべき方法などの重要な資料とするもので、いわば製造工業についての国勢調査であります

そこで富士市は一月中旬から二月初旬にかけ九名の調査員によつて対象の各事業所をお訪ねして詳しく調査いたしますが、その際は何分にも調査員にご協力下さいますようお願いします。

（総務課）

社会福祉に寄附

社会を明るくする運動は一日の休みもなく続けられております。

本年四月以降次の人々より社会福祉事業費としてご寄附がありました。このお金は最も有意義に活用させていただきます。厚くお礼申上げます。

金七百円也　渡辺　隆

「スフィンクスの謎」＝公民館だより＝

大昔のことギリシヤのテーベの海岸にスフィンクスという怪物がいた。身体は獅子、顔は少女、左右に翼をもつた一疋の怪物が海岸を通る人たちに向つて「朝には四足昼には二足、晩には三足になるものは何か？」と、いう不思議な質問を試みた。

当時ギリシヤの人々は、誰れもこの奇妙な謎を解くものはなかつたしかし、とうとうそれは哲人オディプスによつて、巧みにも解かれたのであつた。「人間」それがスフィンクスの謎の正体であつたということであります。

俳人也有が「ばけものの正体見たり枯尾花」と云つた如く、世にばけものの正体というものは案外に平凡なつまらないものらしい。朝は四足、昼は二足、晩は三足というと、いかにも恐ろしい怪物のようにも考えられるが、その正体を見届ければなんでもない「人間」のことであつた。

言うまでもなく朝は嬰児の時代（手足の四本で歩く）昼は青年の時代（二本の足で大地をふんまへて歩く）晩は老年の時代（歩行不自由の為杖を用いて三本足となる）を意味するので、それとそ、わかつてみれば、なるほどつまらない事です。

しかし、よくこの問題を考えてみると、そこには、なかなか意味がある。古の哲人が「世の中には不思議なものは多いが、人間ほど不思議なものはない」といつているが、見ようによつてお互い人間は世にも恐ろしい一種の怪物ではあるまいか。

人間を「地上の化物」というと、いかにも奇をてらう事のように思えますが、しかし、よく注意して考えてみると、人間は世にも恐ろしいおばけとも言えるでしよう。従つて人間の社会というものは、つまり多くのおばけたちの集つている「おばけの社会」と、いうことにもなります。極端な言葉かも知れない。だが、いつたい人間はたがいに化したり化されたりして暮しているのではないか。おたがいにいろんな化物となつて、ばかし合つているものではなかろうか。人間は誰れしも、生命を推持するために、口に食物をとり、身にきものをつける。そして家を持ち家庭をつくる。それから五十年か六十年、長くて七十年か八十年の生涯をは、名のために、金のために、地位のために、権勢のために、いろいろに苦しみ悶え悩むのである。いわゆる生きんがため、生きんがためと相応に努力もし奮斗もする。しかし事実は却つて自から墓穴を掘りつつあるようなものではないでしようか。

いろんな艱難の峠を、いくつも、いくつも越えて、やつと理想の峰によじ登つて見ても「来てみればさほどでもなし富士の山」で、更に新らたな希望の峯や、理想の山も目にちらつき出す。所詮、理想や希望はどこまで行つても限りがない。とかくする間にかんじんの寿命がなくなる。長寿の秘法を求めたところで、なんの甲斐もないことで、それは丁度弱い角力とりが満身の汗を搾つて支えていながらヂリヂリと土俵の外へ押し出されるように一歩一歩死の暗い世界に引きづられて行くのではないか。

目出たく学校を卒業する。妻を迎える。子供が生れる。次第に地位は上る。財産も出来る。名も得た。権勢も得た。そのあげくの果てはなにか。

びん髪すでに白うして日西山に傾いた時、おもむろに過ぎ来し方をふり返り、行末を思い見れば、まこと往事茫々夢の如き感があるに相違ないでしよう。結局、自分のやつたことは何か、自分は果して何を地上に印した事だろう。所詮は全く一巻の白紙の巻物に過ぎないであろう。

人の一生は、まことに「水に描ける絵、砂に刻める文字」と言うも愚かでありましよう。

それにも拘らず、人間は知つてか識らずしてか、ひたすら「生きたい」と思うばかりに、平気で化したり化されたりしている。金を持つものは金で化かし、筆を持つものは筆で化し、名のあるものは名で化し、力のあるものは力で化し容色の勝れたものは、その容色で化す。よし自分は化すと意識しないまでも、知らず識らず人を化している。いや、人も亦、その金にその力、その名に、その容色に化され迷わされている。

わが心、鏡に写すものあらば、さぞや姿を見にくからまし、と古人もいつているが、全くさぞや人間の化けたその姿はみにくいものにちがいありません。

支金庫に指定

中部相互銀行吉原支店富士出張所（加島町）を今般富士市支金庫に指定しまして昭和三十五年一月一日から市の税金その他の納入にご利用下さい。

明けましておめでとうございます

民生委員（順位不同）

柳島　秋山　てる
新浜　時田　栄作
下横割北　佐野　好夫
前田　船山　まつの
鮫島　加藤　ふで
川原宿　加藤　伊作
水戸島下　三浦　てる
森島　八木　安一
中町　塩沢　松枝
本市場　石川　金十
塔ノ木　植松　清
水戸島中　岩辺　武男
中島上　佐藤　恵温
柚木　渡辺　三三
平垣　田沢　とき
上中　中島　重徳
四ツ谷　海野　良雄
新町　平野　その
東宮島　井上　志こ
中丸　外山　義一
国久　金指　花
水戸島上　渡辺　千秋
十兵衛　後藤　孝一
上横割　時田　忠
前田新田　牧野　栄
三四軒屋　斉藤　和一
上五貫島　村松　長吉
下横割　高橋　雄一
四丁河原　志田　万平
旭町　影山　市松
滝戸　後藤　幸次郎
中島中　佐野　直彦
本町　三枝　喜三郎
裏町　飯山　かつ枝